

継続看護の実践

短時間で看護記録を書く

スタッフの効率・効果的配置

# 忙しい現場を変える！ 外来看護の質向上を目指した 業務改善とスタッフ教育



杏林大学医学部付属病院では、業務量に応じた効果的な外来看護配置体制や小集団活動による外来看護業務の改善、外来看護師の継続教育などの取り組みで看護の質を向上させ、さらにモチベーションの高いスタッフを育成しています。本セミナーでは、外来管理者の役割と業務改善について解説するとともに、多様な現場発の取り組みについてご紹介します。明日からでもすぐに活用できるアイデア・ヒントが満載です。

**今野里美氏** 杏林大学医学部付属病院  
看護部 外来看護師長

1994年山口県立衛生看護学院卒業。同年、杏林大学医学部付属病院に入職。病棟勤務(消化器、糖尿病・内分泌・代謝内科)を経て、1999年より外来勤務。2001年糖尿病療養指導士資格取得。同病院の糖尿病チーム活動を推進し、糖尿病教育入院、糖尿病療養指導外来の開設に携わる。2016年より現職。外来看護の質向上を目指し、外来看護体制の構築とスタッフ育成に取り組む。

**東京** 19年 4月20日(土) LMJ東京研修センター [1]  
**大阪** 19年 5月12日(日) 田村駒ビル [2]

[講義時間] いずれも10:00~16:00

参加料 税込  
一般 19,000円 会員 16,000円  
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数14人。

改善・改革を進めた実際のプロセスに学ぶ

プログラム

## 1. 外来をとりまく社会背景と外来看護の現状

- 1) 外来を取り巻く環境の変化 2) 外来看護の現状 3) 外来看護師に求められる役割

## 2. 外来で看護の専門性を発揮するための仕組みと看護記録の活用

- 1) 外来における在宅療養支援  
・多数の患者から要援助者を捉える仕組み  
・外来一病棟一在宅継続看護の促進
- 2) 外来診療の場面でいう意思決定支援
- 3) 継続看護に活かす看護記録の工夫
- 4) 看護専門外来の開設から運用

## 3. 業務量に応じたスタッフの効率的配置

- 1) 現場の状況把握と業務量の調査・分析
- 2) 業務量に応じた人員配置と応援体制

## 4. 外来看護師の教育体制

- 1) 新規配置者のオリエンテーションと教育スケジュールパス
- 2) チームで支える教育支援体制
- 3) 外来看護師とクリニカルリーダーの考え方

## 5. 小集団活動による外来看護組織の活性化

- 1) チームの目標管理と業務改善
- 2) 全員参加の工夫と組織風土づくり

このセミナーの詳細はホームページで案内中!

日総研 14805

検索

関連雑誌

季刊誌(定期刊行物・会員制)

## 継続看護を担う体質強化 外来看護

B5判 144頁  
入会金 3,000円  
年間購読料  
21,600円(共に税込)

在宅療養支援のスキルを高める!

冬号特集

- 検査・内視鏡・化学療法における看護業務の効率化と安全な運用
- 外来におけるリソースナースマネジメント
- 病棟・外来の一元化による入退院支援

～優れたサービス・取り組みを表彰～

日総研

## 接遇大賞

第5回は  
2019年4月1日から  
募集します。

### 接遇大賞 第4回 事例発表会

6法人の成果が出た独自の工夫・取り組み

[東京] 19年 3/21 (木・祝) 参加料: 14,000円  
(一般・日総研会員共、税込)

キャリアアップにつながる実務研修・教材がみつかる

## 電子版 日総研通信 スタート

お問合せ  
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索